

CS だより

日本キリスト教団逗子教会
牧師 小宮山剛
校長 渡辺 信

聖書のことば

『剣をとるものは、剣で滅びる』

相手を力でねじ伏せても、いつまでも強いままではいられず、さらに強い者によってねじ伏せられる。この繰り返しが人間の歴史です。剣とは結局相手をねじ伏せる暴力です。暴力は復讐の暴力を生んで連鎖的に続いてしまいます。イエスさまは自分を暴力的に逮捕しに来た人たちにも抵抗せず、非暴力を貫きます。イエスさまが教えてきたことは人を大切にすること、愛することです。イエスさまは暴力の連鎖を断ち切ってゆるすことを教え、愛の連鎖が続いていくことを願っているのです。

（『イエスのことば100』より）

桜のつぼみがふくらんできて、少しずつ春の訪れを感じるところとなりました。緊急事態宣言が3月7日まで延長され、学校での楽しい行事も中止になったり縮小されたりして、春の訪れを楽しむ気分になれない人もいるかもしれませんね。でも、神様は、いつも変わらず、私たちを愛し、見守ってくださっています。CS礼拝は、これまで通り、感染対策をしながら毎週行なって、みなさんをお待ちしています。



~~~~~ここからは、礼拝でのお話です~~~~~



### 2月7日の説教から 『赦(ゆる)される喜び』

新約聖書： マタイによる福音書 18章 21~35  
こどもさんびか： 25『たたえよしゆのたまひ』  
130『いつくしみふかい』

今日のお話は先週に続き、「主の祈り」についてです。皆さんも先ほど祈りました。その中に、「我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。」というお祈りがあります。今日はこのことについて考えます。

日頃使う言葉づかいではないので、最初に意味を確認しておきましょう。前半の「我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく」というのは自分たちに対して罪を犯す人を自分が赦すのだから、という意味です。たとえば、皆さんが友達に約束を破られたり、何か意地悪なことをされたりした時のその相手を赦してあげるということです。嫌な思いをさせられたのだから赦せない！と思うかもしれないけど、神様は皆さんがそのお友達を赦すことを望んでおられるのです。そして後半の「我らの罪をも赦したまえ。」というところです。ここでは私たちの罪を赦してください、とお願いしています。お願いしている相手は神様です。先ほどの話の反対

で、皆さんがお友達や家族に対して何か悪いことをしたとき、そのことを赦してください、ということです。今、「お友達や家族に対して」と言いましたが、それは、神様も望んでおられないことですから、神様に対する罪でもあるのです。人間は私も皆さんも含め残念ながら、いつでも神様が喜ばれるようにはできません。つい、嫌なことを口にしたり、思ったり、行動したりします。そのことを聖書では「罪」といいます（聖書で



イエスは言われた。「あなたに言っておく。七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。」 (マタイ 18: 22)

言う「罪」は法律に反することをするとカルールを破るということではありません)。罪のある人(=罪人)は、天国(神様の国)に入ることはできないのですが、神様はなんと、私たちの罪をすべて赦してくれました。それがイエス様の十字架です。神様のひとり子であるイエス様を地上におつかわしになって、十字架により、私たちを罪から救ってくださったのです。

ですから、私たちは神様に感謝をしなければなりません。どんなふうに感謝をしたらいいと思いますか。一つは神様に「ありがとうございます」という気持ちを伝えることでしょうか。それが礼拝やお祈りです。ですから教会は毎週礼拝をささげます。もう一つは、神様が自分のことを赦してくださったのだから、自分も同じように罪を赦すということでしょうか。それが今日の主の祈りの前半部分です。このように、お友達(聖書では隣人と言います)を愛することと罪の赦しはセットになっています。

今日の聖書の箇所にはそのことが記されています。あるところに主人から大金を借りて返せない人がいました。借りたお金は返さなければならないのですが、その主人は心優しい人で、その人の借金を棒引き(なかったことに)してくれました。ありがたいことです。しかし、その人はその直後に、自分がお金を貸している友達にお金を返すようにと迫ったのです。自分の借金に比べればごく僅かな金額にも関わらず、です。(聖書では首を絞めて、とあるのでかなり強硬に)。それを聞いた主人は、その人を牢屋に入れたうえで借金を返済するようにと命じました。このたとえ話で、主人を神様、お金を借りていることを罪と読み替えると、今日の主の祈りの箇所のことがわかると思います。神様が罪を赦してくれたのですから・・・どうしたらよいかは先ほどお話したとおりです。

とはいえ、実際にはなかなかそうはできませんよね。罪を赦すというのはとても難しいことです。聖書には7の70倍(すなわち無限に)まで赦すようにと書いてあります。赦さなければならないとわかっているけど赦せないということがたくさんあって悲しくなります。そのような時はどうすればよいのでしょうか。大丈夫です。神様はそんなふうに相手を赦せない私たちさえも愛してくださっているのです。どれほど大きな愛でしょうか。ですから、もし、「ああ、今日はお友達を赦してあげることができなかった・・・」と思ったときは、お祈りをしましょう。「神様、今日はあなたの御心に反することをしてしまいました。ごめんなさい。どうぞお赦してください」と。そうすることしかできないのですが、全てをお赦しくくださる神様は、私たちの祈りを受け止めてくれるはずですし、そのようにすべてを神様にお委ねすることこそが「赦す」ということなのです。

## 続きのお話

2月14日『祈ってくださるお姿』



2月21日『栄光は主に』



2月28日『神を愛しなさい』



\* カードの出典は福音主義教会連合

CS 礼拝のYouTube配信はこちらから →



今、礼拝では、主の祈りについて学んでいます。全文を載せますので、覚えている人も、声に出して読んでみてくださいね。

### 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくはみ名をあがめさせたまえ  
御国を来たらせたまえ  
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ  
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず、悪より救い出されたまえ  
国と力と栄とは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



### これからの予定

2月17日(水)から、レント(受難節)に入ります。レントは、イースター(復活祭)の46日前から始まります。イエスさまが十字架に架けられたこと、その苦しみを思い、祈る期間です。

そして、今年のイースターは、4月4日(日)です。今年は、制限のある中で、どうやってイースターのお祝いをしようかと、考えているところです。何かアイデアがあったら教えてくださいね。

イースターの前の週、3月28日(日)には、進級式をします。詳しくは、次号でお知らせしますね。

facebook でも CS の案内をしています。

「日本キリスト教団逗子教会」で検索してください



\* 逗子教会 CS についてのお問い合わせはこちらへどうぞ!

電話 : 046-873-8724 ファックス : 046-854-7712 メール : [cs@zushikyokai.holy.jp](mailto:cs@zushikyokai.holy.jp)